



新宿
Shinjuku



浅草
Asakusa
築地
Tsukiji
日本橋
Nihonbashi



三宅島
Miyakejima



東京観光写真倶楽部写真展
Tokyo Sightseeing Photo Club Photo Exhibition

「わたしの東京」

my tokyo

2009年11月25日(水)~11月30日(月)
東京都庁南展望室
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
東京都庁第一本庁舎 45階 南展望室
開場時間：11月25日・・・13:00~17:30
11月26日~29日・9:30~17:30
11月30日・・・9:30~14:00

入場無料
主催：東京観光写真倶楽部
協力：三宅島観光協会

November 25th(wed)~November 30th(mon)
Tokyo Metropolitan Government The south view room
45F 2-8-1,Nishi-Shinjuku,Shinjuku-ku,Tokyo,163-8001,JAPAN
OPEN: 9:30~17:30
(November 25th:13:00~17:30, November 30th:9:30~14:00)
Admission Free
Sponsoring : Tokyo Sightseeing Photo Club
Support: Miyakejima Tourist Association



「わたしの東京」

写真とは、まさに光を観ること —「観光」そのもの—

『東京観光写真倶楽部』は写真家・菅原一剛氏を部長に擁し、2005年10月に活動をスタート。活動開始以来、東京のあちこちを観光しながら写真を撮り続けています。2009年10月現在、約100名の部員が所属しています。

定期的に行われる撮影会では、部員が同じ街の中に散らばり、それぞれのペースで観光しながら写真を撮影。全員が撮影した写真は菅原氏によってセレクトされ、撮影地の名前がつけられた“写真群”となって、倶楽部のウェブページにアップされます。

その写真群は、複数の撮影者の“眼”によってとらえられたからこそ、新しい《ひとつのかたまり》へと生まれ変わっているように感じています。

この《かたまりとしての写真》を作っているのは、もちろんそれぞれの部員の眼がとらえた、『ひとりひとりの写真』です。ただ、こうやって撮影会を繰り返している中で、決してひとりの撮影者だけではとらえきれなかったその場所の魅力のようなものが、複数の《眼》によって見つめられるのも、また事実です。それらを《ひとつのかたまり》として観ることによって、初めて見えてくるものがあるように感じています。

個々の撮影者の《一枚の写真》の持つ力と、それらが《ひとつのかたまり》になったものの持つ力・・・そのどちらをも感じることができる新たな写真体験に、わたしたちはひとつの大きな可能性を感じています。

今回の「わたしの東京」展は、『東京観光写真倶楽部』初の写真展になります。《わたし》という眼の集まった《わたしたち》でとらえることの出来た《東京の光景》。そんな《わたしたちの東京》の写真の中から《あなたの東京》を見つけていただければと願っています。

東京観光写真倶楽部

東京観光写真倶楽部 写真展「わたしの東京」に寄せて

《東京》という街には、いろいろな《東京》があります。東京に生まれて、東京に暮らす人々にとっての《東京》。今、東京に暮らす人々にとっての《東京》。東京で仕事をするという人々にとっての《東京》。地方から、海外から、観光で来られた人々にとっての《東京》。日本の首都、イメージとしての《東京》などなど。

このように《東京》という街は、とても多くの顔を持っています。ところが、その多くの顔のすがたたちが、他の都市と比較しても、不思議とはっきりして来ないのです。もしかしたら、その不思議な感じも《東京》そのものでもあるのかもしれない。しかし、ぼくは予てよりそんな《東京》のすがたを見てみたいと思ってきました。

2005年に、いくつかの偶然と必然が重なって、この「東京観光写真倶楽部」という写真倶楽部が始まりました。そして、初めてその同じ時間に同じ場所で数十名の部員さんが撮影された写真を観た時、その中に、ぼくが見たいと思っていた《東京》のすがたたちがはっきりとしたかたちで写っていることを確認することが出来ました。

そして、この《東京》がここに写し出されたすがたのようにいつまでもすてきな街であることを心から願っています。

皆さんにとっての大切な「わたしの東京」がこの写真の中にありますように。

菅原一剛

【菅原一剛氏プロフィール】

1960年神奈川県生まれ。

“光をデッサンする”かのように制作された人物、静物、ランドスケープのモノクロ写真で評価を得る一方、色彩に対する透徹した視線でも独自の表現領域を切り拓き、撮影監督を務めた映画「青い魚」は1996年ベルリン国際映画祭にて正式招待作品としても上映される。近年は写真の原点とも言える湿板技法を彼独自の技法として復活させ、さまざまなプロジェクトに取り組んでいる。

東京観光写真倶楽部写真展
Tokyo Sightseeing Photo Club Photo Exhibition

「わたしの東京」 my tokyo

2009年11月25日(水)～11月30日(月)
東京都庁南展望室
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
東京都庁第一本庁舎 45階 南展望室
開場時間：11月25日・・・13:00～17:30
11月26日～29日・・・9:30～17:30
11月30日・・・9:30～14:00

入場無料
主催：東京観光写真倶楽部
協力：三宅島観光協会

November 25th(wed)～November 30th(mon)
Tokyo Metropolitan Government The south view room
45F 2-8-1,Nishi-Shinjuku,Shinjuku-ku,Tokyo,163-8001,JAPAN
OPEN: 9:30～17:30
(November 25th:13:00～17:30, November 30th:9:30～14:00)
Admission Free
Sponsoring : Tokyo Sightseeing Photo Club
Support: Miyakejima Tourist Association



第一本庁舎1階より、南展望室専用エレベーターをご利用下さい。

東京観光写真倶楽部
ウェブページ：<http://www.tokyophoto.ne.jp/>

【写真展に関するお問い合わせ】
ストロベリーピクチャーズ：03-5725-8325